

平成25年度  
事業報告書

公益財団法人 警察協会

## 平成25年度事業報告

### I 事業の概要

平成25年度における諸事業の概要は、次のとおりである。

#### 1 救済援護事業

警察活動に協力援助したため被災した者及び警察執行務に当たり災害を受けた警察職員並びにそれらの遺族に対する救済援護事業

##### (1) 警察協力殉難者、殉職警察職員に対する弔慰金の贈呈

警察協力殉難者           7名  
 殉職警察職員           10名  
 計                       17名 (弔慰金総額 11,300千円)

#### 弔 慰 金 贈 呈 内 訳

都道府県別	警察協力殉難者	殉職警察職員
宮 城 県		1
東 京 都		2
埼 玉 県	1	1
神 奈 川 県	1	
新 潟 県	1	
静 岡 県	1	
福 井 県	2	
大 阪 府	1	1
島 根 県		1
山 口 県		1
愛 媛 県		1
福 岡 県		1
鹿 児 島 県		1
合 計	7	10

##### (2) 警察協力殉難者、殉職警察職員の遺族に対する援助金の贈呈

命日供養の援助金   34名  
 入学時の援助金    30名

疾病時の援助金 1名  
 計 65名 (援助金総額1,950千円)

援助金贈呈内訳

種別			命 日 供 養	入 学 時	疾 病 時	種別			命 日 供 養	入 学 時	疾 病 時	
都 道 府 県 別						都 道 府 県 別						
北	海	道	1	1	1	福	井	県	2			
岩	手	県		3		愛	知	県	2	1		
宮	城	県		3		三	重	県	1	2		
山	形	県	1			大	阪	府	5	2		
福	島	県	1			大	兵	府	1			
東	京	都	4	2		岡	山	県		2		
茨	城	県		2		広	島	県	1	1		
栃	木	県	1			愛	媛	県	1			
埼	玉	県	2	1		福	岡	県	1			
千	葉	県		1		佐	賀	県	1	2		
神	奈	川	2	2		長	崎	県	1			
新	潟	県	2	3		沖	縄	県	1			
長	野	県	2									
静	岡	県	1	2								
計						計			34	30	1	

(3) 警察協力受傷者、公務受傷警察職員等に対する見舞金の贈呈

警察協力受傷者 0名  
 公傷警察職員 7名  
 物的損害者見舞金 0名  
 計 7名 (見舞金総額 3,800千円)

見舞金贈呈内訳

都道府県別	人 員
東京都	2
静岡県	1
愛知県	2
和歌山県	1
岡山県	1
計	7

(4) 長期療養者に対する見舞金の贈呈

警察協力受傷者 2名 (内上期・下期の重複者 1名)  
 公傷警察職員 32名 (内上期・下期の重複者13名)  
 計 34名 (見舞金総額 420千円)

※ 宮崎県の長期療養者は被災時まで遡り80千円を追加支給

長期療養者見舞金贈呈内訳

都道府県別	期 別	上	下	計
		期	期	
東京都		4	6	10
千葉県		1	1	2
神奈川県		1	1	2
愛知県		1	1	2
滋賀県		2	2	4
和歌山県		1	1	2
岡山県		2	1	3
広島県		1		1
福岡県		3	3	6
宮崎県		1	1	2
計		17	17	34

(5) 全国警察協力殉難者並びに全国殉職警察職員の合同慰霊祭の執行

月 日 平成25年10月24日(木)

場 所 東京都千代田区隼町1-1  
グランドアーク半蔵門

新奉祀者 殉難者 7柱  
殉職者 10柱  
(奉祀者総数 6,174柱)  
(事業費 7,035千円)

(6) 各道府県殉職警察職員等慰霊祭に対する供花料の贈呈

(事業費 478千円)

(7) 奨学生に対する居住費の一部支援

ア 事業目的

(公財)警察育英会が支援対象にしている奨学生のうち、保護者から離れて勉学に励んでいる大学生等を対象にした居住費の一部支援

イ 支援基準

一人当たり月額4万円程度を基準として、居住費の一部を支援

ウ 支援対象学生数

大学・専門学校等の学生 16名  
(事業費 7,134千円)

※救済援護事業については、競輪公益資金の補助を受けて実施

2 教養援助事業

警察職員の識見を育成するために必要な教養その他の援助事業

(1) 警察参考図書等の出版

警察参考図書 憲法ほか12種 (事業費 28,686千円)

優秀作品集 (事業費 308千円)

(2) 全国優秀・優良警察職員表彰記念品の贈呈 (事業費 1,187千円)

年月日	場 所	表 彰	人 員
25.10.4	グランドアーク半蔵門	全国優良警察職員表彰	133名
26.3.3	グランドアーク半蔵門	全国優秀警察職員表彰	94名

3 広報活動事業

国民と警察をつなぐ“かけ橋”となるために必要な広報その他の事業

(1) 電光式地理案内板の整備事業

ア 事業目的

市民が地理不案内な地域において、犯罪・事故等の無用なトラブルにまきこまれないようにするため、目的地が一目でわかるような電光式地理案内板を設置

イ 設置場所等

一般財団法人日本宝くじ協会の助成を得て、同地理案内板を、観光地、主要駅、繁華街、商店街等を管轄する全国15箇所の交番付近に設置

(事業費 31,343千円)

(2) 情報セキュリティ対策事業

インターネット動画サービスの提供に関する契約を締結

特定非営利活動法人POLICEチャンネルとの間で、インターネット動画サービスの提供に関する契約を締結のうえ、広く国民の視聴に供し、サイバー犯罪被害の防止を図るための広報・啓発活動を実施

なお、POLICEチャンネルのホームページへのアクセス件数は、月平均5,000件超の実績

(3) 警察白書の贈呈事業

警察白書83部を当協会の事業に協力された各団体等に配布

(事業費 164千円)

(4) 警察カレンダーの配布事業

国民と警察をつなぐ“かけ橋”となるため、警察活動状況を月別に編集した「警察カレンダー」を各都道府県警察本部、警察署、その他関係機関等に7万4千部を配布

(事業費7,747千円)

## II 会議等の概要

### 1 理事会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
25. 6. 4	1 平成24年度事業報告(案)及び平成24年度財務諸表(案)について 2 流動資産（普通預金）の基本財産への繰入額(案)について 3 資産管理運用規程の改正(案)について 4 平成25年度定時評議員会の招集(案)について	全員一致議決
26. 3. 24	1 平成26年度事業計画(案)について 2 平成26年度収支予算(案)について 3 流動資産（普通預金）の基本財産への繰入額(案)について 4 会計処理規程の制定(案)について 5 公印規則の改正(案)について	全員一致議決

### 2 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	結 果
25. 6. 19	1 平成24年度貸借対照表(案)、同正味財産増減計算書(案)及び同財産目録(案)について	全員一致議決

### 3 救済援護等審査委員会

開催年月日	弔慰金の審査	見舞金の審査	その他	計
25. 7. 24	9件	1件	1件	11件
25. 11. 20	5件	4件		9件
26. 2. 12	3件	2件		5件
計	17件	7件	1件	25件